

日本医療秘書実務学会

入会のご案内

## 日本医療秘書実務学会

### 設立趣意書

現代の医療は、高度化・専門化・複雑化し、医療の量から質への転換という大きな変革を余儀なくさせられています。その中で、医療機関の理事長、病院長などの病院経営者や各診療部門の管理者はもとより、医療の現場が有能な医療秘書を求める傾向は、今後ますます増加することが予測されます。そのことは、2008年度より医師事務作業補助体制加算がなされ、医師の事務作業の補助を行う医師事務作業補助者が導入されたことでも明らかです。

そのような医療秘書に対する社会的要請に応えるためには、教育機関にある者はもちろんのこと、医療機関において指導的立場にある者は、有能な医療秘書を教育・育成することが求められます。そのためには、医療秘書に関する理論的思考、および医療現場の実際を理解することが必要です。

また、すでに医療秘書職として、あるいは医療事務職として医療機関に従事する者にとっては、専門職としてのスキルのたゆみない向上がキャリア形成にとっても不可欠です。

そこで、医療秘書職、あるいは広く医療事務職に関心を持つ人びとが、業務に関する課題をはじめ、ホスピタリティや接客対応マナー、あるいは指導法などに至る広い領域について、相互に啓発し合える場を共有し、ワークショップや研究会、会報誌の刊行などを通じて、医療機関および社会への貢献を目的として、「日本医療秘書実務学会」を設立することにいたしました。

本会は、名称のとおり学問研究のみを目的とした学会ではありませんので、医療機関において実務や教育にたずさわっていらっしゃる方々のご入会も歓迎いたします。

本学会の設立の趣旨をご理解賜り、多数の皆様のご参加を心よりお願い申し上げます。

2009年12月吉日

|         |                  |                   |
|---------|------------------|-------------------|
| 発起人（代表） | 中村 健壽（川崎医療福祉大学）  | 内山伊知郎（同志社大学）      |
|         | 島名 正英（川崎医療福祉大学）  | 山本 智子（川崎医療福祉大学）   |
|         | 阿部弘由己（永生病院）      | 田中 伸代（川崎医療福祉大学）   |
|         | 岡野 絹枝（金城大学短期大学部） | 局 千恵子（飯塚病院）       |
|         | 堀 初子（関西女子短期大学）   | 藤原 由美（自由が丘産能短期大学） |
|         | 杉本百合香（名古屋共立病院）   | 大塚 映（札幌国際大学）      |
|         | 中楠登志子（関西女子短期大学）  | 中村 則子（香蘭女子短期大学）   |
|         | 大場さわこ（サンフラッシュ）   |                   |

## 日本医療秘書実務学会

### 入会のご案内

本会は、医療秘書、あるいは広く医療事務に関心を持つ医療機関の実務家の方々、教育・研究者の方々のご参加をお待ちいたします。

#### 実務家の方々

- 医療機関で、医療秘書あるいは医療事務に従事している方、関心のある方
- 医療機関で、医療秘書あるいは医療事務の教育、指導をしている方
- 今後、医療秘書を目指そうとしている方
- 医療秘書あるいは医療事務の能力開発、ホスピタリティや接客対応マナーの能力の向上に関する情報を求めている方

#### 教育・研究者の方々

- 大学・短期大学・専修学校などにおいて医療秘書あるいは医療事務の教育・指導に携わっている方
- 医療秘書あるいは医療事務の能力開発、指導方法、ホスピタリティや接客対応マナーなどに関する教育・研究に関心のある方
- 医療秘書あるいは医療事務に関する情報を求めている方

#### 会員になると

- 年次研究大会やワークショップなどで研究成果や、実践結果の発表ができます。
- 学会誌に論文や報告などを寄稿できます。
- 医療機関の方や、教育関係者、研究者の方との交流ができます。

#### 会費

- 正会員 6,000円
- 学生会員 3,000円
- 賛助会員（団体） 一口 10,000円